



## 平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月4日

上場取引所 東

上場会社名 日産車体株式会社

コード番号 7222 URL <http://www.nissan-shatai.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 渡辺 義章

問合せ先責任者 (役職名) 理事 広報室長

(氏名) 牛込 正明

TEL 0463-21-8001

四半期報告書提出予定日 平成26年11月7日

配当支払開始予定日

平成26年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	230,231	15.1	5,036	151.1	4,867	174.5	2,784	196.4
26年3月期第2四半期	200,016	△18.3	2,005	△74.6	1,773	△76.8	939	△79.5

(注)包括利益 27年3月期第2四半期 3,325百万円 (254.0%) 26年3月期第2四半期 939百万円 (△79.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	18.82	—
26年3月期第2四半期	6.35	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第2四半期	246,905	153,710	62.3	1,039.07
26年3月期	260,368	151,044	58.0	1,021.05

(参考)自己資本 27年3月期第2四半期 153,710百万円 26年3月期 151,044百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	4.50	—	4.50	9.00
27年3月期	—	4.50	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	4.50	9.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	455,000	△4.1	8,500	△16.4	8,300	△17.2	13,800	105.9	93.29

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期2Q	157,239,691 株	26年3月期	157,239,691 株
27年3月期2Q	9,309,061 株	26年3月期	9,308,909 株
27年3月期2Q	147,930,694 株	26年3月期2Q	147,934,287 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(重要な後発事象)	8
4. 補足資料	8
連結製品別売上高	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、本年4月からの消費税引き上げによる影響はあったものの、政府や日銀による経済政策、金融緩和の効果が継続したことにより、緩やかな回復傾向で推移いたしました。海外では、引き続き米国景気が好調に推移した一方で、新興国経済の減速などにより先行き不透明な状態が続いております。

このような経済情勢の下、当社が日産自動車株式会社から受注しております自動車は、主に中近東向けの「パトロール」や、輸出向けの「NV350キャラバン」等が増加したことにより、売上台数は前年同期と比べ13.2%増加の95,005台、売上高も15.1%増加の2,302億円となりました。営業利益は売上高の増加などにより151.1%増加の50億円、経常利益も174.5%増加の48億円となりました。四半期純利益につきましては、前年同期と比べ196.4%増加の27億円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べ53億円減少の1,723億円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が66億円減少、預け金が22億円増加したことによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末と比べ81億円減少の745億円となりました。これは主に、工具、器具及び備品が49億円減少、機械装置及び運搬具が12億円減少したことによるものです。

この結果、総資産は前連結会計年度末と比べ134億円減少の2,469億円となりました。

## (負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比べ143億円減少の759億円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少84億円、その他に含まれる未払費用の減少26億円、未払法人税等の減少10億円によるものです。

固定負債は、前連結会計年度末と比べ17億円減少の172億円となりました。これは主に、退職給付に係る負債の減少8億円、その他に含まれるリース債務の減少6億円によるものです。

この結果、負債合計は前連結会計年度末と比べ161億円減少の931億円となりました。

## (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ26億円増加の1,537億円となりました。これは主に、四半期純利益の計上による増加27億円及び剰余金の配当による減少6億円によるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、平成26年5月12日の「平成26年3月期決算短信」での業績予想を変更しておりません。

なお、今後の動向により業績に影響を及ぼす場合には、開示基準に従って速やかに開示いたします。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### 税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### (会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が15百万円減少し、利益剰余金が6百万円増加しております。また、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ39百万円減少しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	657	636
受取手形及び売掛金	76,946	70,257
仕掛品	5,708	4,784
原材料及び貯蔵品	2,239	2,317
預け金	86,697	88,905
その他	5,484	5,473
流動資産合計	177,735	172,375
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	12,581	12,361
機械装置及び運搬具(純額)	24,228	22,938
工具、器具及び備品(純額)	17,558	12,602
土地	17,844	16,962
建設仮勘定	768	528
有形固定資産合計	72,982	65,393
無形固定資産	1,117	946
投資その他の資産	8,533	8,189
固定資産合計	82,633	74,529
資産合計	260,368	246,905
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	65,036	56,594
未払法人税等	2,627	1,539
製品保証引当金	149	169
その他	22,438	17,606
流動負債合計	90,252	75,910
固定負債		
製品保証引当金	305	266
退職給付に係る負債	11,568	10,681
その他	7,198	6,337
固定負債合計	19,071	17,284
負債合計	109,323	93,195
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,904	7,904
資本剰余金	8,517	8,517
利益剰余金	146,434	148,559
自己株式	△8,361	△8,361
株主資本合計	154,495	156,620
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	△3,450	△2,909
その他の包括利益累計額合計	△3,450	△2,909
純資産合計	151,044	153,710
負債純資産合計	260,368	246,905

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	200,016	230,231
売上原価	194,776	221,964
売上総利益	5,239	8,266
販売費及び一般管理費	3,234	3,230
営業利益	2,005	5,036
営業外収益		
受取利息	129	159
固定資産賃貸料	104	97
その他	63	87
営業外収益合計	297	343
営業外費用		
支払利息	29	25
退職給付会計基準変更時差異の処理額	374	374
その他	125	112
営業外費用合計	529	512
経常利益	1,773	4,867
特別利益		
固定資産売却益	135	289
その他	-	16
特別利益合計	135	305
特別損失		
固定資産売却損	5	693
固定資産除却損	82	58
工場再編費用	-	132
退職特別加算金	179	-
その他	4	-
特別損失合計	270	884
税金等調整前四半期純利益	1,638	4,288
法人税等	699	1,504
少数株主損益調整前四半期純利益	939	2,784
四半期純利益	939	2,784

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	939	2,784
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	-	541
その他の包括利益合計	-	541
四半期包括利益	939	3,325
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	939	3,325
少数株主に係る四半期包括利益	-	-



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,638	4,288
減価償却費	12,442	8,801
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△110	-
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	-	△871
受取利息及び受取配当金	△131	△215
支払利息	29	25
固定資産売却損益(△は益)	△130	404
固定資産除却損	82	58
売上債権の増減額(△は増加)	△1,881	6,688
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,876	845
仕入債務の増減額(△は減少)	820	△8,441
その他	△1,471	△2,054
小計	9,409	9,531
利息及び配当金の受取額	130	214
利息の支払額	△29	△25
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△394	△2,530
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,116	7,189
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
固定資産の取得による支出	△2,089	△2,032
固定資産の売却による収入	293	518
貸付金の回収による収入	4	0
その他	18	29
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,773	△1,484
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△665	△665
自己株式の取得による支出	△3	△0
リース債務の返済による支出	△3,608	△2,852
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,277	△3,518
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	3,065	2,186
現金及び現金同等物の期首残高	68,243	87,355
現金及び現金同等物の四半期末残高	71,309	89,542

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## 連結製品別売上高

区分	前年同四半期 平成26年3月期 第2四半期		当四半期 平成27年3月期 第2四半期		増 減	
	台数	金額	台数	金額	台数	金額
乗用車	台 37,656	百万円 105,844	台 41,328	百万円 123,217	台 3,672	百万円 17,373
商用車	39,946	61,473	44,133	68,231	4,187	6,758
小型バス	6,310	14,015	9,544	20,088	3,234	6,072
部品売上・その他	—	18,682	—	18,693	—	11
合 計	83,912	200,016	95,005	230,231	11,093	30,215

# 2014年度 上半期決算 参考資料

2014年11月4日  
日産車体株式会社

連結

(単位：億円)

	当上半期実績 '15年3月期	前上半期実績 '14年3月期
売上高	2,302.3 (15.1%)	2,000.1 (▲18.3%)
営業利益	50.3 (151.1%)	20.0 (▲74.6%)
経常利益	48.6 (174.5%)	17.7 (▲76.8%)
当期純利益	27.8 (196.4%)	9.3 (▲79.5%)
増減要因 (営業利益)	(増益要因) 億円 台数・構成差 28 合理化等 9 (減益要因) 市況変動等 ▲7 計 30	/
配当金 (円/株)	中間 4.5円	中間 4.5円
設備投資	21	30
減価償却費	88	124
ネットキャッシュ	895	713
売上台数	千台	千台
乗用車	41 (9.8%)	38 (▲25.1%)
商用車	44 (10.5%)	40 (▲8.8%)
小型バス	10 (51.3%)	6 (10.5%)
計	95 (13.2%)	84 (▲15.9%)

\* ( )内は対前年同期増減率